

[24_02]九州大学大型計算機センター広報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1470188>

出版情報：九州大学大型計算機センター広報. 24 (2), 1991-03-15. 九州大学大型計算機センター
バージョン：
権利関係：

お 知 ら せ

BMDP (1990年版) の運用について

12月17日(月)から標記アプリケーションプログラムの運用を開始しています。
BMDPは主に生物医学の分野に適した統計解析システムです。

1. 使用法

1) カタログドプロシジャ

プロシジャ名	記号パラメータ	プロシジャステップ名
BIMED	, PROG=プログラム名 [, PGMLIB=私用ライ ブラリ名]	GO
BIMEDT	, PROG=プログラム名 [, PGMLIB=私用ライ ブラリ名] [, SAVELIB=格納先 ライブラリ名]	FORT LKED GO

2) 機能

- ・ BIMED BMDPの処理を行う(クローズ型)。
- ・ BIMEDT BMDPの処理を利用者のFORTRANプログラムと結合して行う(オープン型)。

3) パラメータの説明

- PROG : BMDPのプログラム名を指定する。
例 : PROG=BMDPLR
- PGMLIB : BMDPライブラリと結合して使用する私用ライブラリ名を指定する。
- SAVELIB : BMDPライブラリと結合して作成したロードモジュールの出力先を指定する。

4) 関連するDDD名

- TRANSF : 変数変換用FORTRANプログラム(BIMEDT)
- FUN : 非線形モデル用FORTRANプログラム(BIMEDT)
- GO, SYSIN : BMDPプログラムコントロール情報及び解析データ
(BIMED, BIMEDT)

5) 使用例

① BMDP1D (クローズ型)

```
// EXEC BIMED, PROG=BMDP1D
//GO, SYSIN DD *
( BMDPプログラムコントロール情報及び解析データ )
//
```

② BMDP3R (オープン型)

```
// EXEC BIMEDT, PROG=BMDP3R, SAVELIB='A79999A, BMDP, LOAD'
//PUN DD *
( 利用者作成FORTRANプログラム )
//GO, SYSIN DD *
( BMDPプログラムコントロール情報及び解析データ )
//
```

2. 参考文献

- ・ BMDP Statistical Software Manual 1990 Revision Vol.1- Vol.2, University of California Press.

3. BMDPプログラム一覧

BMDP90におけるプログラム

プログラム名	内 容	プログラム名	内 容
BMDP1D	Simple Data Description	BMDP1M	Cluster Analysis of Variables
BMDP2D	Detailed Data Description Including Frequencies	BMDP2M	Cluster Analysis of Cases
BMDP3D	t Tests	BMDP3M	Block Clustering
BMDP5D	Histograms and Univariate Plots	BMDP6M	Canonical Correlation Analysis
BMDP6D	Bivariate (Scatter) Plots	BMDP8M	Boolean Factor Analysis
BMDP7D	One-and Two-way Analysis of Variance with Data Screening	BMDP9M	Linear Scores for Preference Pairs
BMDP9D	Multiway Description of Groups	BMDPAM	Description and Estimation of Missing Data
BMDP4F	Part1 : Forming Frequency Tables Part2 : Analysis of Two-way Tables Part3 : Analysis of Multiway Tables : Log-linear Models	BMDPKM	K-Means Clustering of Cases
BMDP4M	Factor Analysis	BMDP1R	Linear Regression by Groups
BMDP7M	Stepwise Discriminant Analysis	BMDP3R	Nonlinear Regression
BMDP2R	Stepwise Regression	BMDP4R	Regression on Principal Components and Ridge Regression
		BMDP5R	Polynomial Regression
		BMDP6R	Partial Correlation and Multivariate Regression
		BMDP9R	All Possible Subsets Regression

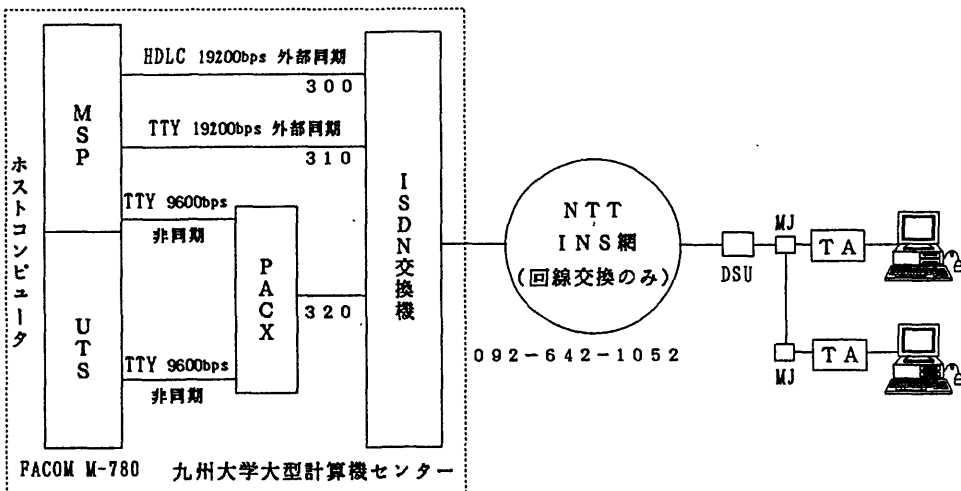
BMDPAR	Derivation-Free Nonlinear Regression	BMDPLR	Stepwise Logistic Regression
BMDP3S	Nonparametric Statistic	BMDPPR	Polychotomous Stepwise Logistic Regression
BMDP2T	Box-Jenkins Time Series Analysis	BMDP1T	Univariate and Bivariate Spectral Analysis
BMDP2V	Analysis of Variance and Covariance with Repeated Measures	BMDP1V	One-Way Analysis of Covariance
BMDPCA	Part 1 : Correspondence Analysis Part 2 : Multi-Correspondence Analysis	BMDP3V	General Mixed Model Analysis of Variance
BMDP4D	Character Frequencies-Numeric and Nonnumeric	BMDP4V	Univariate and Multivariate Analysis of Variance and Covariance, Including Repeated Measures
BMDP8D	Correlations with Missing Data	BMDP5V	Unbalanced Repeated Measures Models with Structured Covariance Matrices
BMDPLE	Maximum Likelihood Estimation	BMDP8V	General Mixed Model Analysis of Variance - Equal Cell Sizes
BMDP1L	Life Tables and Survivor Functions	BMDPDM	
BMDP2L	Survival Analysis with Covariates		

(ライブラリ室 内線 2508)

(センターニュースNo 431, 平成2年12月20日発行)

INSネットの回線交換サービスを利用したホストコンピュータの利用開始について

センターニュース (NO. 428)・(NO. 429)では、ISDNのDチャンネルパケット通信を利用したINSネットとDDXパケット網の網間接続による本センターの利用についてお知らせしました。今回、Bチャンネルによる回線交換サービスを通して本センターのホストコンピュータの利用が12月17日(月)からできるようになりましたのでお知らせします。



1. 特徴

- 1) 64Kbpsの高速通信。(ただし、現在の本センター側の受付速度は図のとおりです。)
- 2) エラーのない高品質通信。
- 3) 同時に2回線(端末)が利用可能。

2. 利用に必要な事項

接続申請

INS ネット64を利用するためには、NTTとINS ネット64の契約が必要です。なお、本センターには「端局設置申請書」を提出して下さい。

3. 電話番号

HDL(MSP) 19200bps 外部同期 092-642-1052	内線 300
TTY (MSP) 19200bps 外部同期 092-642-1052	内線 310
TTY(PACX) 9600bps 非同期 092-642-1052	内線 320

4. TA (ターミナルアダプタ) 一覧

メーカー名	富士通			
機種名	ISPT-A2	ISPT-AP	ISPT-APS	DIGITAL-PHONE100AP
交換形態	回線交換	回線交換 ・パケット交換 (無手順, X.25)	回線交換 ・パケット交換 (無手順)	回線交換, 電話機能 ・パケット交換 (無手順)
発信形態	V.25bis ATコマンド 手動 ダイレクト・コール	V.25bis ATコマンド 手動 ダイレクト・コール X.28コマンド 相手固定接続 X.25コマンド	V.25bis ATコマンド ダイレクト・コール X.28コマンド 相手固定接続	V.25bis ATコマンド 手動 ダイレクト・コール X.28コマンド 相手固定接続
通信速度 (bps)	同期: 19.2K 非同期: 19.2K	・回線交換 同期: 19.2K 非同期: 19.2K ・パケット交換 同期: 19.2K 非同期: 19.2K	・回線交換 同期: 19.2K 非同期: 19.2K ・パケット交換 非同期: 19.2K	・回線交換 同期: 19.2K 非同期: 19.2K ・パケット交換 非同期: 19.2K
価格	190,000	240,000	162,000	195,000

メーカー名	富士通	日本IBM	NTT	松下通信工業
機種名	DIGITAL-PHONE 100A	IBM7820	INSメイトD-2	VC-201
交換形態	回線交換	回線交換	回線交換 ・パケット交換 (無手順)	回線交換
発信形態	V.25bis ATコマンド 手動 ダイレクト・コール	V.25bis 手動	V.25bis ATコマンド X.28コマンド	V.25bis 手動
通信速度 (bps)	同期: 19.2K 非同期: 19.2K	同期: 64K	・回線交換 同期: 64K 非同期: 19.2K ・パケット交換 非同期: 9.6K	同期: 19.2K 非同期: 19.2K
価格	160,000	266,500	150,000	230,000

メーカー名	東 芝		日 本 電 気	
機種名	TA-310	TOSNET IX1020	Aterm110	Aterm200*
交換形態	回線交換 パケット交換 (無手順)	回線交換	回線交換 パケット交換 (無手順)	回線交換 パケット交換 (無手順)
発信形態	V. 25bis ダイレクト・ コール	V. 25bis ATコマンド	V. 25bis ATコマンド 手動 X. 28コマンド	V. 25bis ATコマンド 手動 X. 28コマンド
通信速度 (bps)	・回線交換 同期: 19.2k 非同期: 9.6k ・パケット交換 非同期: 9.6k	同期: 19.2K 非同期: 9.6K	・回線交換 同期: 64K 非同期: 19.2K ・パケット交換 非同期: 9.6K	・回線交換 同期: 64K 非同期: 19.2K ・パケット交換 非同期: 9.6K
価 格	280,000	280,000	180,000	235,000

メーカー名	日立製作所		沖電気工業 MA2001ITAシリーズ	
機種名	HN-5101-3	HP-64B	モデル1	モデル4
交換形態	回線交換	回線交換	回線交換	回線交換
発信形態	V. 25bis	V. 25bis	V. 25bis	V. 25bis
通信速度 (bps)	同期: 19.2K 非同期: 9.6K	同期: 19.2K 非同期: 9.6K	同期: 19.2K 非同期: 19.2K	同期: 19.2K 非同期: 19.2K
価 格	280,000	220,000	300,000	330,000

メーカー名	沖電気工業 MA2001ITAシリーズ		
機種名	モデル6	モデル8	モデル10
交換形態	回線交換 パケット交換 (無手順)	回線交換	回線交換 パケット交換 (無手順)
発信形態	V. 25bis	V. 25bis	V. 25bis
通信速度 (bps)	・回線交換 同期: 19.2K 非同期: 19.2K ・パケット交換 同期: 9.6K 非同期: 9.6K	同期: 19.2K 非同期: 19.2K	・回線交換 同期: 19.2K 非同期: 19.2K ・パケット交換 同期: 9.6K 非同期: 9.6K
価 格	335,000	440,000	345,000

* : 電話機能あり

5. 使用例 (TA:富士通 ISPT-APSの場合)

ここで、使用しているTAの発呼番号(092-642-1052)と内線(300-310-320)の区切り記号はくを使用する。なお、区切り記号は各々のTAにより異なりますので、ご注意下さい。

通信モードの設定は、TAを非同期モードで行って下さい。

1) ISDN交換機を経由してMSPにHDL C手順で接続する場合

HDL C対応の通信ソフト及びHDL Cボード等が必要です。FMR用のISDNボード及び通信ソフトは既に販売されており、これを利用すればTAは不要です。

ATMENU TAの初期設定を行う

1>PORT:1

```
PORT1 CONFIGURATION
SERVICE  :SYNC-BCS
SPEED    :19.2Kbps
PARITY   :EVE
COMMAND  :V25C
ER/RS OP.:NON
CALL TYPE:ADDRESS
HLC      :NON
DR OP.   :NON
DID      :NON
SUB ADDR :NON
```

1>ENDS

CRN 0926421052<300

JECT020 SYSTEM READY .. MSPへのログオンが可能となる

2) ISDN交換機を経由してMSPにTTY無手順で接続する場合 (外部同期)

端末の同期モードを外部同期に設定する。端末がPC-9801シリーズの場合は、通信ソフトの同期モードを外部同期に設定し、ディップスイッチを以下の様に設定する。

```
PC-9801/E/F/M等の場合  SW-1-7   OFF
                        SW-1-8   ON
                        SW-1-9   OFF
                        SW-1-10  ON
PC-9801VM21/VX21等    SW-1-5   ON
                        SW-1-6   OFF
```

ATMENU TAの初期設定を行う

1>PORT:1

```
PORT1 CONFIGURATION
SERVICE  :SYNC-BCS
SPEED    :19.2Kbps
PARITY   :EVE
COMMAND  :V25C
```

ER/RS OP. :NON
CALL TYPE :ADDRESS
HLC :NON
DR OP. :NON
DID :NON
SUB ADDR :NON

1>ENDS

CRN 0926421052<310

..... ブレークキー (例えばSTOPキー) を押し、
続けてリターンキーを押す

JECT020 SYSTEM READY .. MSPへのログオンが可能となる

3) ISDN交換機, PACX交換機を経由してMSPに接続する場合 (非同期)

上記のサービスを利用する場合, TAの設定はデータ長8ビット・パリティなし(NON)に設定し,
通信ソフトの設定はデータ長7ビット・パリティ偶数(EVEN)と設定する。

ATMENU TAの初期設定を行う

1>PORT:1

PORT1 CONFIGURATION

SERVICE :ASYN-BCS
SPEED :9.6Kbps
PARITY :NON
STOP BIT :1.0
COMMAND :AT
ER/RS OP. :NON
CALL TYPE :ADDRESS
HLC :NON
DR OP. :NON
TRMGD OP. :NON
DID :NON
SUB ADDR :NON

1>ENDS

AT

OK

ATDP 0926421052<320

CONNECT センターに接続できるとCONNECTと表示される

enter class m enter class の問い合わせに対し, “m” と応える
class m start

..... ブレークキー (例えばSTOPキー) を押し、
続けてリターンキーを押す

JECT020 SYSTEM READY .. MSPへのログオンが可能となる

4) I S D N交換機, P A C X交換機を経由してU T Sに接続する場合 (非同期)

ATMENU T Aの初期設定を行う

1>PORT:1

PORT1 CONFIGURATION

SERVICE :ASYN-BCS

SPEED :9.6Kbps

PARITY :NON

STOP BIT :1.0

COMMAND :AT

ER/RS OP. :NON

CALL TYPE :ADDRESS

HLC :NON

DR OP. :NON

TRMGD OP. :NON

DID :NON

SUB ADDR :NON

1>ENDS

AT

OK

ATDP 0926421052<320

CONNECT センターに接続できるとCONNECTと表示される

- ハイフンキーを押す

enter class u enter class の問い合わせに対し, "u" と応える
class u start

kyu-cc

Welcome to FUJITSU UTS

login: U T Sへのログインが可能となる

6. サービス料金

1)基本料金 (月額)

I N S ネットの月額回線使用料 (基本料金) は, 回線使用料: 5,400円 (2台の電話が同時通話できる) が必要です.

2)通信料金

従来の電話通話料金と同額で利用することができます.

(ネットワーク掛 内線2543)

(センターニュースNo.431, 平成2年12月20日発行)

PC 98 用端末エミュレータ TSS.COM のバージョンアップについて

広報 VOL. 23, NO. 3 で紹介されました修行 稔氏（長崎大学工学部）作成の標記エミュレータがバージョンアップされ、提供されましたのでお知らせします。主な追加機能は以下の通りです。

1. HITAC VOS3 の ASPEN に対応
2. PFD/E TTYTYPE (2) に対応
3. RS232C 関連の外部コマンド TSSCK.COM を追加添付 (19.2 及び 38.4Kbps の設定可。外部クロックにも対応)
4. 通信中の GENERIC KERMIT の起動をサポート (GENERIC KERMIT プログラムが別に必要)
5. ロングブレイク (約 1.3 秒) の発信可
6. PFD/E モード、ASPEN モード及びファイル名入力時のキーヒストリーの利用可
7. HELP 画面からアルファベットキーのみで動作制御が可能 (一つの指で TSS.COM が使用可能)
8. ビジブルベルの設定可

当エミュレータの入手は 2 階の端末室でコピーするか、オンラインコピー (広報 VOL. 23, NO. 5, P. 547. センターニュース NO. 421, P. 4-7) で行って下さい。

なお、TSS.COM の旧版をお持ちの方は、UTS にログインし XMODEM プロトコルを用いてオンラインコピーできます。この時 TSS.COM を起動する前に、MS-DOS のコマンド SPEED R0 2400 B8 PN を入力して下さい。また XMODEM のプロトコルは、2 番の 128 / CRC を選択して下さい。

(ネットワーク掛 内線 2543)

(センターニュース No 431, 平成 2 年 12 月 20 日発行)

パソコン台及び情報コンセントの設置について

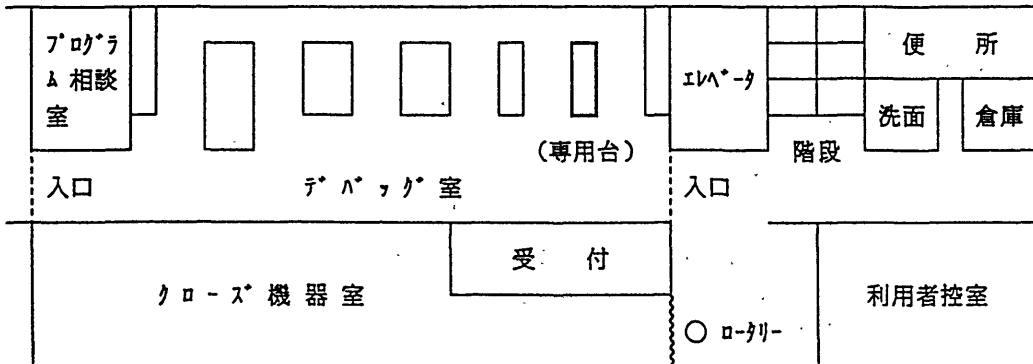
当センターでは、利用者が出張利用などで使い慣れた携帯型パソコンを持参し、当センターのホストの端末として利用できるように専用のパソコン台及び情報コンセント (RS232C ケーブル/標準仕様) を 2 階デバッグ室に設置しました。

このパソコン台及び情報コンセントは、二人が同時に利用でき、通信速度は、9600bps (非同期) または 19200bps (非同期) です。

なお、利用に当たっては、端末エミュレータ (8bit, パリティなし, 新 JIS (MSP), EUC, シフト JIS (UTS) 等の設定が出来る VT100 エミュレータが望ましい) を各自で用意する必要がありますが、標準仕様でない RS232C のインターフェースを持つパソコンの場合は、それに加えてクロスケーブルも用意してください。

おって、MSP, UTS のいずれもを利用できますが、具体的な利用法についてはパソコン台に置いています利用説明書をご覧ください。

(設置場所 / 2 F)



(システム運用掛 内線 2506)

(センターニュースNo 431, 平成2年12月20日発行)

「オンライン・データベース利用ガイド(第10版)」の発行について

7大学の全国共同利用大型計算機センターおよび学術情報センターでは、それぞれデータベースのオンラインサービスを行っており、利用者は交換回線(電話)あるいはコンピュータ・ネットワークなどを介して手近な端末からどのセンターのデータベースでも利用できるようになっています。この利用ガイドは、各センターのデータベース・サービスの概略と簡単な利用法について解説したものです。このたび第10版が発行されました。ご希望の方は、氏名・身分・登録番号・所属を記入した文書で共同利用掛までお申し出ください。

(共同利用掛 内線 2515)

(センターニュースNo 431, 平成2年12月20日発行)

縮小印刷COMPACTの機能改善に伴うデフォルト値の変更について

平成3年1月28日(月)から、COMPACTの機能改善に伴うデフォルト値の変更を行います。これによって、A4版高速NLPへの出力や一つのレイアウト面における開始行や印刷行数の指定が可能になります。ただし、パラメータ指定の組み合わせには制限がありますので、図やマニュアルをよく参照して下さい。

TSS処理

入力形式(変更または新規のものには*を付加している。)

コマンド名	オペランド
COMPACT	データセット名 [TYPE (TYPE 1～TYPE 5または A 4 T 1～B 4 T 5)] [CTYPE (S L)] * [CFORM (G M)] [CSET (CSET 1～CSET 8)] [CPI (16 20)] * [LPI (8 12)] [CC (YES NO)] [BLANK (YES NO)] * [SHIFT (YES NO)] [SIDE (FRONT BOTH)] [BIND (LEFT RIGHT UPPER LOWER)] * [SLINE (印刷開始行)] * [LINEC (印刷行数)] * [SCOLM (印刷開始桁)] * [COLMC (印刷桁数)] [SYSOUT (O U A S K H)]

オペランドの説明

- データセット名 : 印刷したいデータセット名を指定する。区分編成の時はメンバ名まで指定すること。
- TYPE : 出力リストの用紙サイズと縮刷タイプを指定する。
 NLP出力はTYPE 1～TYPE 5まで。
 A 4版高速NLP出力はA 4 T 1～A 4 T 4まで。
 CLP出力はA 4 T 1～B 4 T 5まで。
 省略時はNLPのTYPE 2である。詳細は図を参照。
- CTYPE : 出力する文字タイプを指定する。省略時はSである。
 S-compactの縮小文字を使用する。
 L-JEF半角文字を使用する。
- CFORM : 出力する文字形を指定する。省略時はMである。
 G-ゴシック体を使用する。
 M-明朝体を使用する。
- CSET : EBCDICの文字セットを指定する。省略時はCSET 1である。
 他の文字セットについては、マニュアルを参照のこと。
- CPI : 縮刷する1バイトコードの文字間隔を指定する。省略時は16である。
 16-1バイトコードの文字間隔を16CPIにする。
 2バイトコード文字は8CPI(9ポイント)で印字される。

- 20-1 バイトコードの文字間隔を20CPIにする。
2 バイトコード文字は10CPI (7ポイント) で印字される。
- L P I** : 縮刷する文字の行間隔を指定する。省略時は8LPIである。
ただしTYPE5またはB4T5が指定されている場合は、12LPIが
指定されたものとみなされる。
8 - 文字の行間隔を8LPIにする。
12 - 文字の行間隔を12LPIにする。
このとき2バイトコード文字は印字できない。
- C C** : 印刷制御文字があるか否かを指定する。省略時はYESである。
YES - 印刷制御文字がある。
NO - 印刷制御文字がない。
- B L A N K** : 縮刷できない文字があった場合、ブランクにするか□にするかを指定する。
省略時はNOである。
YES - ブランクにする。
NO - □にする。
- S H I F T** : 出力リストに2バイトコード文字用シフトコード、及び2バイトコードが
あるか否かを指定する。省略時はNOである。
YES - シフトコードがある。
NO - シフトコードがない。
- S I D E** : 片面印刷か両面印刷かを指定する。省略時はFRONTである。
- B I N D** : とじしろ方向を指定する。省略時はLEFTである。
- S L I N E** : TYPEパラメタで指定した縮刷タイプの印刷開始行を変更する場合に
指定する。SLINEとLINECはレイアウト変更の機能であり、印刷
したい行だけの抜粋ではないので注意する。
- L I N E C** : TYPEパラメタで指定した縮刷タイプの印刷行数を変更する場合に指定
する。
- S C O L M** : TYPEパラメタで指定した縮刷タイプの印刷開始桁を変更する場合に
指定する。SCOLMとCOLMCはレイアウト変更の機能であり、印刷
したい桁だけの抜粋ではないので注意する。
- C O L M C** : TYPEパラメタで指定した縮刷タイプの印刷桁数を変更する場合に指定
する。
- S Y S O U T** : 出力クラスを指定する。省略時はOである。

使用例

- 1) A4版高速NLPで2バイトコードを含むデータセットを、A4T4タイプで出力する
場合。
COMPACT TEST. DATA(MEMBA) TYPE(A4T4) SHIFT(YES) SYSOUT(H)
- 2) NLPでT1タイプの1レイアウト面について、5行目から10行目だけ使ったレイア
ウトに変更して出力する場合。
COMPACT TEST. DATA(MEMBA) TYPE(T1) SLINE(5) LINEC(10)

バッチ処理

指定方法（変更または新規のものには * を付加している。）

プロシジャ名	記号パラメータ
COMPACT	<pre>[, TYPE= {TYPE1~TYPE5 A4T1~B4T5}] [, CTYPE= {<u>S</u> L}] * [, CFORM= {G <u>M</u>}] [, CSET= {<u>CSET1</u>~CSET8}] [, CPI= {<u>16</u> 20}] * [, LPI= {<u>8</u> 12}] [, CC= {<u>YES</u> NO}] [, BLANK= {YES <u>NO</u>}] * [, SHIFT= {YES <u>NO</u>}] [, SIDE= {<u>FRONT</u> BOTH}] [, BIND= {<u>LEFT</u> RIGHT UPPER LOWER}] * [, SLINE=印刷開始行] * [, LINEC=印刷行数] * [, SCOLM=印刷開始桁] * [, COLMC=印刷桁数] [, SYSOUT= {O U <u>A</u> S K H}]</pre>

パラメータの説明は、前記のオペランドの説明を参照すること。

使用例

C L Pで処理不可の文字はblankにし、タイプB4T5で両面印刷する場合。

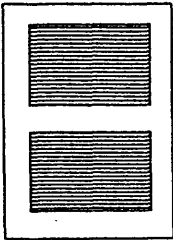
```
//A79999A1 JOB CLASS=A
// EXEC COMPACT, BLANK=YES, SIDE=BOTH, TYPE=B4T5, SYSOUT=U
//UTYIN DD DSN=A79999A. TEST. DATA(MEMBA), DISP=SHR
//
```

参考文献

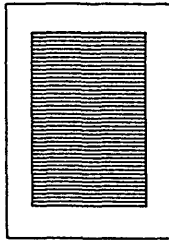
- ・ 「FACOM OSIV COMPACT使用手引書(V10L30用)」(70SP-6090-2), 富士通(株)

出力タイプ例 (上段は16CPI, 下段は20CPIの場合)

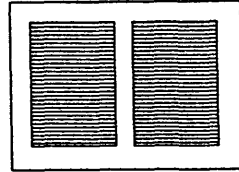
<NLP>



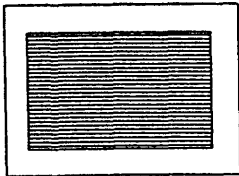
T 1 縦長
152×52×2



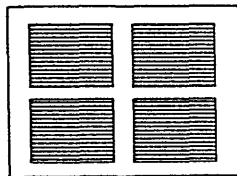
T 2 縦長
152×108×1



T 3 横長
100×80×2
126×80×2
SHIFT指定可

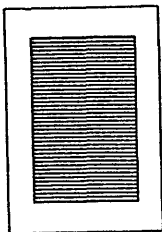


T 4 横長
216×80×1
270×80×1
SHIFT指定可

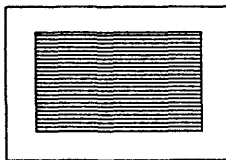


T 5 横長
126×57×4
122×33×4

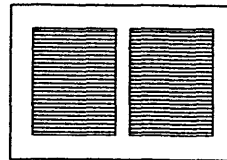
<CLP, A4版高速NLP>



A 4 T 1 縦長
112×84×1
140×84×1
SHIFT指定可

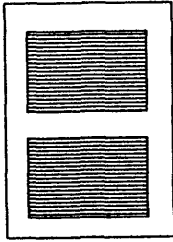


A 4 T 2 横長
168×56×1
210×56×1
SHIFT指定可

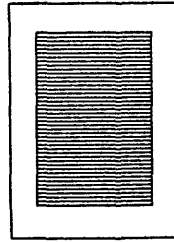


A 4 T 4 横長
78×56×2
98×56×2
SHIFT指定可

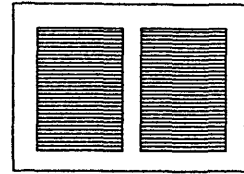
A 4 T 3 も印刷形式は同様だが
SHIFT指定はできない。



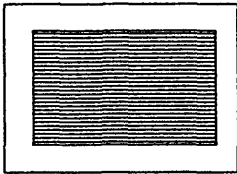
B 4 T 1 縦長
140×50×2
176×50×2
S H I F T指定可



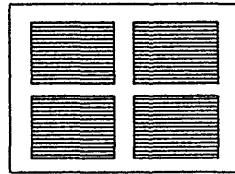
B 4 T 2 縦長
140×104×1
176×104×1
S H I F T指定可



B 4 T 3 横長
78×70×2
122×70×2
S H I F T指定可



B 4 T 4 横長
208×70×1
260×70×1
S H I F T指定可



B 4 T 5 横長
98×33×4
122×33×4

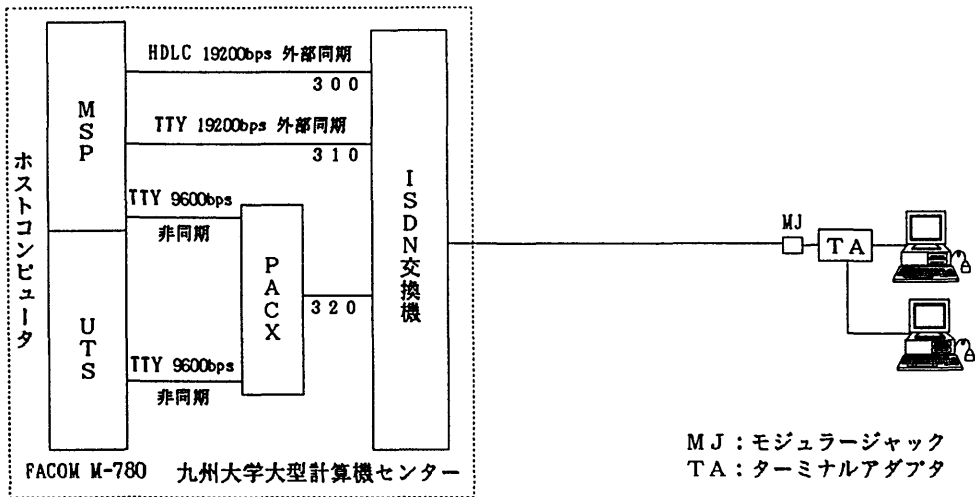
(ライブラリ室 内線2508)

(センターニュースNo.432, 平成3年1月17日発行)

箱崎地区でのISDN交換機を経由した構内回線による回線交換サービスの開始について

前号のセンターニュース(N0.431)で、NTTのINS回線を用いてのBチャンネルによる回線交換サービス開始についてお知らせしましたが、今回、構内回線を使用した回線交換サービスが1月14日(月)から利用できるようになりましたのでお知らせします。

これまで、PACX経由の専用回線サービスを行ってきましたが、当センターのPACX収容ボードの空きが少なくなってきており、現在、新規受付は相当の理由が無い限り不可能となっています。今後は、できるだけISDN交換機を経由した接続形態による利用をお願いします。



1. 注意事項

現在、標記サービスは、線路長による利用可能地域の制限があり、利用できない場合がありますので、事前に必ずネットワーク掛まで御相談下さい。

2. 利用に必要な事項

「端局設置（変更）申請書」を部局の工管掛等を経由して提出して下さい。

3. 内線番号

HDLC 19200bps 外部同期 …… 内線 300
 TTY 19200bps 外部同期 …… 内線 310
 TTY 9600bps 非同期 …… 内線 320

4. TA（ターミナルアダプタ）

機種名	通信速度(bps)	ポート数	メーカー名
・ISPT-A2	～19.2K	2	富士通
・INSメイトD-2	～64K	1	NTT
・Aterm110	～64K	1	日本電気
・IBM7820	～64K	2	日本IBM
・VC-201	～19.2K	2	松下通信工業
・HN-5101-3	～19.2K	2	日立製作所
・MA2001ITAシリーズ			
モデル1	～19.2K	2	沖電気工業
・MA2001ITAシリーズ			
モデル6	～19.2K	2	沖電気工業

標記サービスを利用される場合は、できるだけデータポートが2口のTAを使用して下さい。

詳しくは、前号のセンターニュース(No.431)を参照して下さい。

5. 使用例（TA：富士通 ISPT-APSの場合）

ISDN交換機を経由してMSPにTTY無手順で接続する場合（外部同期）

ATMENU …… TAの初期設定を行う

1>PORT:1

PORT1 CONFIGURATION
SERVICE :SYNC-BCS
SPEED :19.2Kbps
PARITY :ODD
COMMAND :V25C
ER/RS OP. :NON
CALL TYPE :ADDRESS
HLC :NON
DR OP. :NON
DID :NON
SUB ADDR :NON

1>ENDS

CRN 310

..... ブレークキー（例えばSTOPキー）を押し、
続けてリターンキーを押す

JECT020 SYSTEM READY .. M S P へのログオンが可能となる

（ネットワーク掛 内線 2 5 4 3）

（センターニュースNo.432，平成3年1月17日発行）